桜栄会通信

第13号

桜栄会事務局　山口県立大学看護栄養学部栄養学科
〒753-0021　山口市桜畠 6 丁目 2-1
Tel　083-929-6405（乃木）Fax 083-933-1483（代表）
E-mail　oueikai@yamaguchi-pu.ac.jp

発行　令和 3 年（2021 年）1 月

木村　僖乃 会長 より

皆様おめでとうございます。如何お過ごしですか。桜栄会 12 年目を迎えようとしています。昨年は新型コロナウイルスの感染を防ぐ為に総会、研修会ができず、初の試みでオンラインによる Zoom を使った桜栄会研修会を開催しました。参加者数を考慮して在学生むけのシンポジウム活動報告会に併せていただき、桜栄会からの参加者は 12 名の参加でした。シンポジウム 2 名の方、梅村さん なんでもチャレンジ 8 年、藤村さん 様々な原因で摂食嚥下障害のある方の食事の工夫について語っていただき、午後の講演白野さんは経験を通して対象者の方に寄り添った栄養管理の実践について講話され共感しました。

この日に備え木村はテレワークを勉強し、床の間の荷物を整理し軸をかけお花は山根和美マネージャーが活けてくれました。（パソコンにバックがみえるからです）当日、11 月 1 日炉の時期で和服を着て炉開きし、抹茶を頂きつつ楽しくマネージャーと拝聴拝見しました。

さて新型コロナの影響で最近はオンラインによる研修会が当たり前になっています。桜栄会も状況にあわせてチャレンジ精神で前向きに頑張って参りましょう。木村は今年も走ります！　4 時間切りを目指して。ひたすら前向きに。いまだ新型コロナで世界中が振り回されています。先行き不透明です。こういう時期だからこそ会員同士のつながりを強く親睦を深めて参りましょう。2021 年が桜栄会にとってさらに飛躍できる年になりますようさらに会員の皆様のご健勝ご多幸を祈って会長挨拶にします。桜栄会幸あれ！！

山口県立大学栄養学科同窓会 桜栄会研修会を栄養学科シンポジウムと合同でオンライン開催しました

2020 年 11 月 1 日に、令和 2 年度桜栄会研修会・栄養学科シンポジウムが合同で開催されました。
3 名の先輩方からのご講演があり、企業・福祉・病院、それぞれの立場でご活躍されている様子について、Zoom を通してお話しいただきました。

梅村瞳さん（H25 年卒）は、株式会社秋川牧園に勤務されています。入社後、社長室、マーケティング室におけるレシピ開発や安心安全な食の普及、自社ヨーグルトの開発等の経験を経て、現在は直販課にてスイーツ事業の立ち上げや直売店の運営管理を行っていらっしゃいます。安全安心な商品を提供するため、様々な業種の方とよりよい関係を築き、目標に向けて努めることが大切であるとのことでした。

藤村美沙さん（H30 年卒）は、鼓ヶ浦整肢学園鼓ヶ浦こども医療福祉センターで管理栄養士として勤務されています。重症心身障害児(者)の方は、特に、摂取できる量や形態・食べやすい姿勢等がそれぞれ異なるため、他職種との連携を行った上で、一人ひとりに合った食事の提供を行うことが重要であり、その中で、季節や行事食を通して楽しみを提供することが必要であるとのことでした。

白野容子さん（S60年卒）は、いくつもの国立病院機構の病院にご勤務になり、現在は独立行政法人地域医療機能推進機構下関医療センター栄養治療部にて、栄養管理室長として勤務されています。対象者との信頼関係を築き、相手に寄り添った栄養管理を実践していくためには、「疑問に思うこと」「観察する習慣を持つこと」「プロ意識を持つこと」「変わることができること」「素直であること」の５つのことを心掛ける必要があるとの教えを頂きました。それを日常生活の中で自然に実践できるようになることが大切であるということでした。

３つの立場からのご講演をいただきましたが、共通しているのは「自ら動く」ことであると思います。自らの目標を見つけ、それに向かって何をすべきか考えていきましょう。

（栄養学科３年　秋月・光田・毛利）

参加者の感想

日々の忙しさにかまけて、桜栄会には最近足が遠のいており、なかなか参加することができずにおりました。しかし、今回Zoomによる栄養学科シンポジウムと研修会を企画してくださり、気軽に参加することができました。研修会の最後に参加者一同がビデオで対面し、お世話になった先生方や同窓生のなつかしいお顔、また後輩のみなさんの希望に満ちあふれたひとり一人を拝見することができ、自分自身も力をいただきました。今後は宮野をメイン会場としたZoomによるハイブリッドオンラインで全国の同窓生と後輩のみなさんを繋ぎ、桜栄会がますます発展することを祈念いたします。

昭和５５年　食物栄養学科卒　　松野恭子

県立大を卒業され、管理栄養士としてご活躍されている先輩方のお話を聞くことができ、勉強や就職活動への刺激になりました。大変な時期ですが、このような機会を設けてくださった先生方や学生の方、お話して頂いた先輩方に感謝いたします。

栄養学科３年　児嶋

オンライン開催でしたが、プレゼンテーションの写真や事例検討、経験談から管理栄養士の幅広い活躍の場があることを知りました。さまざまな分野でご活躍されている先輩方のお話を聞いて、管理栄養士としてのありかただけでなく、人として大切なことを学びました。先輩方のお言葉を胸に、今後就職活動に励みたいと思います。

栄養学科３年　宮野

編集後記

新しい年が明けました。昨年は新型コロナウイルス対策に明け暮れた一年でしたが、さて、今年はどうなるでしょうか。自分自身がいかにして予防するか、またそれぞれの職場での感染拡大をいかにして防止するかが問われています。またポストコロナの暮らし方、仕事の仕方も新たなものが生まれてくることでしょう。何があっても、しなやかに逞しく頑張っていきましょう。

令和３年度の桜栄会行事については、もうしばらく状況を見ながら検討しご案内させていただきます。昨年度のように、文書による総会開催、オンラインによる研修会開催、また在学生の栄養学科シンポジウムとの合同開催も、多くの皆さんと繋がることができてとても有意義であったと思います。

ご意見ご要望等、事務局のメールアドレス **oueikai@yamaguchi-pu.ac.jp** にお寄せください。　乃木